

参加者募集!

佐川町歴史的風致維持向上計画 令和5年度 町民ワークショップ

酒蔵の道、白壁の風景を未来につなげよう!

～司牡丹焼酎蔵の保存・活用をみんなで考えよう～



上町地区には、土佐漆喰・水切り瓦が特徴的な「司牡丹焼酎蔵」があります。この焼酎蔵は、幕末の建築と伝わっており、酒蔵の道・牧野公園への玄関口として欠かせない、佐川町の歴史的風致の一部となっています。佐川町では、この焼酎蔵を守り活かしていくための活用計画の検討を進めています。そこで、この建物の守り方・活かし方を町の皆さんと共に考えていくための見学会やワークショップを行っていきます。ぜひご参加ください!

※1回のみ参加や、2回目以降のみ参加も可能です。

第1回

日時 10/12(木)13時～16時

集合 名教館 (〒789-1201 佐川町甲1510)

「司牡丹焼酎蔵」ってなあに? ～焼酎蔵を見学しよう!～

内容

- 1. 趣旨説明
- 2. 焼酎蔵の見学・解説
- 3. グループワーク
- 4. 意見共有・まとめ

- ・どなたでもご参加いただけます。
- ・参加費は必要ありません。
- ・動きやすい服装・履き物でお越しください。
- ・悪天候の場合、延期の可能性あります。

※申込期限 10/10(火)まで、参加人数 30名程度(先着順)

第2回

11月16日(木) 13時～16時

その焼酎蔵が〇〇になったら? ～まちの商いを育てよう～

様々な地域の活用事例を学び、まちの商いを育てる仕組みを考えましょう。

第3回

12月7日(木) 13時～16時

さかわ歴まち再考 ～白壁の風景をガイドと歩こう!～

改めて地元佐川を歩くことで、町の風景の魅力とその活かし方を考えます。

焼酎蔵ってどんな建物?

幕末期に建てられたという言い伝えが残る酒蔵です。現在の司牡丹は、大正7年に3つの酒蔵が合併して、佐川醸造を設立。その後、司牡丹となります。「ほてい」の建物は、かつて浜口邸(屋号「生金屋」、銘柄「野菊」)の酒蔵であったことから、焼酎蔵も浜口邸の酒蔵の一部であったのではないかと推定しています。



◀赤い点線で囲んだところが焼酎蔵の建物です。上から見ると、中庭を囲むように、口の字型をしています。また、南西側にL字型の大きな建物があることがわかります。どんな建物なのか、探検してみませんか?



◀牧野公園への上り口の風景です。左側手前に「酒ギャラリーほてい」があり、その奥側に見える白壁も焼酎蔵の一部です。牧野公園へいざなう白壁の風景を未来につなげるために、保存・活用していきましょう!

【申し込み・問い合わせ先】 佐川町 まちづくり推進課 企画おもてなし係 22-7740